

【関係団体】

歯科医師会、歯科衛生士会、医師会・薬剤師会、看護協会栄養士会、教育委員会、学校・幼稚園・保育所、福祉・介護施設食育関係者、地域団体 他

兵庫県口腔保健支援センター (H27.6.5設置)

【健康福祉事務所】
圏域会議 (課題検討等)

連携

連携

連携

【市町】

- ・各種歯科健診・指導
- ・歯科口腔保健事業等

健康づくり審議会

歯及び口腔の健康づくり推進部会

意見聴取

健康づくり推進条例
・生活習慣病の予防
・**歯及び口腔の健康づくり**
・こころの健康づくり

理念を具体化した
施策を規定

健康づくり推進プラン

実効性のある
具体的な
対策の根拠

R6健康づくり推進実施計画

歯及び口腔の健康づくり推進条例

人材育成等

● 歯科衛生士活動支援研修会

- ・保健所等歯科衛生士研修会
- ・地域活動歯科衛生士研修会
- 歯科衛生士離職防止研修会
- 口腔健康管理地域支援リーグ登録事業
- 離職歯科衛生士への復職支援事業
- 歯科衛生士センターの運営
(歯科口腔保健体制整備事業)
- 歯科医療関係者向け認知症対応力向上研修
 - ・歯科医師認知症対応力向上研修
 - ・歯科医師認知症専門研修
 - ・歯科衛生士認知症対応力向上研修

普及啓発 調査・研究

- 歯と口の健康パートナー養成事業
- 歯科保健に関する調査
 - ・市町歯科保健対策実施状況調査
 - ・市町歯周病検診等結果調査
 - ・乳幼児歯科健診結果調査
 - ・保育所、認定こども園、幼稚園・学校歯科健診結果調査
- 県HPやSNSを活用した情報発信
- 健口から始めるウェルビーイング向上イベント
Well→噛むEXPO'25

歯及び口腔保健対策

- 乳幼児期からの歯及び口腔保健対策推進事業 (フッ化物洗口支援事業)
- 企業従業員と家族の歯科健診補助事業
- 多職種連携によるオーラルフレイル予防対策推進事業
- 口腔がん対策推進事業
- **障害者支援施設等における歯科保健向上事業**
- 誤嚥性肺炎予防の口腔ケア支援事業

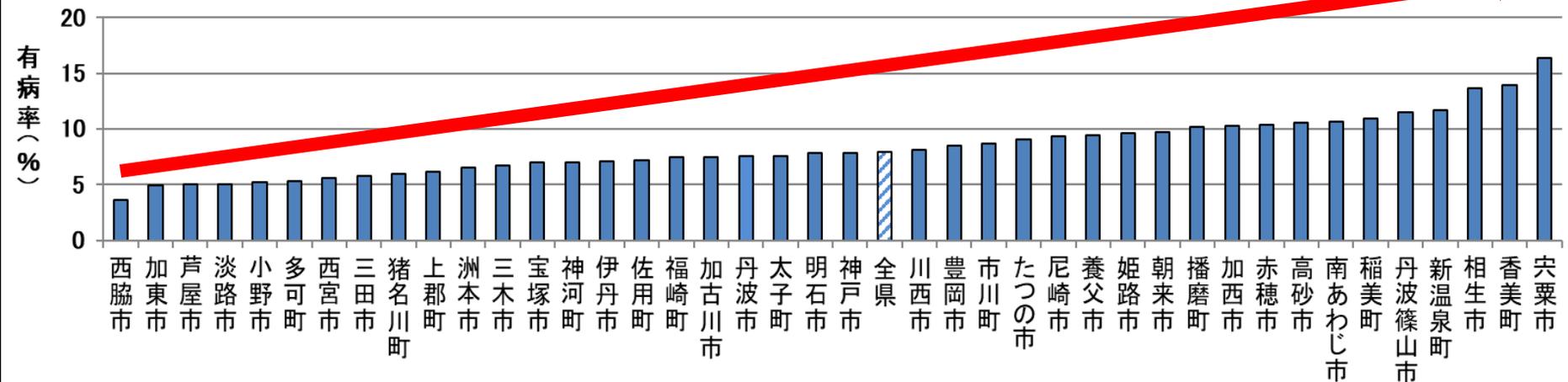
乳幼児からの歯及び口腔保健対策拡充支援事業 (フッ化物洗口支援事業)

- 市町への導入・継続のための市町支援（播磨町、多可町、相生市、赤穂市、上郡町）
 - ・ 国庫申請や事業を専門的に支援する**実務者（実施市町&関係団体）支援会議**
 - ・ 令和4～6年度事業報告及び未実施市町への事業啓発を目的とした**事業報告会**
- <兵庫県歯科医師会への委託>
 - ・ 事業に協力する歯科専門職を支援する**歯科専門職研修会、啓発媒体の作成**

◆ R4_3歳児う蝕有病率（市町別）

約3倍差

図9-1 う蝕有病状況(3歳児)R4



企業従業員と家族の歯科健診受診支援事業

～人生100年時代をアクティブに生き抜くための健口づくり～

健康づくりチャレンジ企業

- 健康づくりチャレンジ企業と従業員が100人以下の中小企業の従業員とその扶養家族に、個別歯科健診受診費用の一部を助成（自費健診費のうち2千円を補助）
- 職場で行う集団歯科健診の補助（上限10万円）（初回のみ）

チャレンジ歯科健診

兵庫県では働き盛り世代の
歯科健診費用の一部を補助します！
 （1人あたり2,000円、1事業所あたり10万円まで）



下記のどちらでも対象です。
 ①かかりつけ歯科医院等での歯科健診
 ②職場での歯科健診（1事業所1回限り）

企業のメリット	従業員のメリット
社員が健康になる	歯周病やむし歯を早期発見できる
仕事の能率アップ	予防法がわかる
手厚い福利厚生で企業イメージアップ	医療費の削減



誤嚥性肺炎予防のための 要介護者への口腔ケア定着事業

地域の医療と介護の一体化により要介護者の健口から命を守る

- ケアマネによるケアプランへの口腔ケア導入、
- 介護職による日常の口腔ケアの定着を歯科専門職が支援



- ① R1～R6にモデル事業を実施した22/36市町への現状調査
本事業実施地域課題の抽出（継続率36.4%の理由）
- ② 本事業の体制整備に向けた全市町担当者連絡会
課題や好事例の共有による市町実施への支援
- ③ 歯科専門職を対象とした介護職支援に向けた検討会
地域課題への対応策を検討し、市町の本事業実施への
理解と協力を得る

地域の幸福度は
高齢者の口元に現れる



障害者支援施設等における歯科保健向上事業

◆ 定期的な（年1回以上）歯科健診の実施率（R3）

平均64.2%→目標95%



モデル圏域：北播磨・丹波

- 障害者支援施設等での効果的な歯科口腔保健対策を検討する **歯科関係体制検討会議**
- 障害者支援施設等での歯科保健の取組みを把握する **歯と口腔の健康づくり実態調査（モデル圏域）**
- 障害者支援施設等での定期的な歯科健診の必要性や歯みがき指導について啓発する **障害者(児)施設職員対象研修会（モデル圏域）**
- 定期的な歯科健診の未実施施設での **歯科健診・保健指導の実施（モデル圏域）**

健口から始めるウェルビーイング向上プロジェクト

大阪・関西万博に連動して展開する“ひょうご EXPO week「健康とウェルビーイング」”の期間に合わせた全世代が楽しみながら学べる体験型イベントを開催します。

加えて、啓発動画・ポータルサイトの作成、イベント内容や感想を県HP等に掲載するなど、デジタルコンテンツを充実させるとともに、参加者からも発信いただくことで、県民の健口意識の向上、そして健康寿命の延伸を目指すプロジェクトです。

R4年

歯及び口腔の健康づくり推進条例の制定

R6年

噛ミング(coming) EXPO'25 ～前笑戦～の開催

ひょうご健口推進部長の設置・ジャルジャルへの委嘱

噛ミング EXPO'25
coming 前笑戦

R7年

well→噛む(ウェルカム) EXPO'25の開催

歯科保健体験動画の公開・県民向けポータルサイトの開設

ウェルカム エキスポ
well→噛む EXPO'25

実施イベント内容・感想を、県ホームページや参加者からの発信により県民へ広く発信

ひょうご健口推進部

県民の健口意識の向上・歯科健診受診率の向上*

*健康づくり推進実施計画(第3次)

目標：82%(R10)

健康寿命の延伸・ウェルビーイングの向上

ひょうご健口推進部とは

県民が自身の歯・口の健康に関する思いや気づき・体験を周りのだれかに伝える「知識や気づきの波及」により、歯周疾患リスクが上昇する若い世代を含めた全世代の健口意識の向上、そして健康寿命の延伸を目指す、ゆるやかなコミュニティ

well→噛む(ウェルカム) EXPO'25の開催

ひょうご 健口推進部長



就任

ミヤルミヤル

「お役所の無料イベントなのに、面白かった」

これほどひょうご健口推進部の活動はココロ



ウェルカム エキスポ
well→噛む EXPO'25

- “ひょうご EXPO week「健康とウェルビーイング」”の期間*に全世代が楽しみながら学べる体験型イベントを開催
(R7.6.28 (土) 14:00~15:30 松方ホール)
*「健康とウェルビーイング」期間 (6/20~7/1)
- #わたしの健口・ポータルサイトへのイベント内容の掲載等、デジタルコンテンツを充実
Sample
- 参加者からも発信可能なひょうご健口推進部の啓発活動を通じて、県民の健口意識を楽しみながら向上させ、健康寿命の延伸にも貢献



ひょうごフィールドパビリオン

Our Field, Our SDGs

私たちのフィールド、私たちのSDGs

感染症蔓延時や被災時への備え

協定

県歯科医師会と「災害時の歯科保健医療活動に関する協定」の締結 (R6.8.22)

指針

歯科保健医療活動指針の改訂 (R6.3.31)

研修

- 行政歯科保健担当者向け研修会 (R7.5.21)
- 歯科専門職向け研修会 (JDAT標準研修会)



R7年度



日本災害歯科支援チーム